

6月 (水無月・風待月・葵月) June

### 〇メッセージ

6月に入り、1学期の終わりが近づいてきました。1学期は充実した学期になりそうですか!?

梅雨入りし雨の多くなる6月は、自然と外に出る機会が少なくなりがちです。雨の日は、室内でゆっくり本を読むのはいかがでしょう。本選びに困った時は、ぜひ図書館へ来てください。お待ちしております。

### 〇連絡

図書館講座を6月21日に行ないます

詳しくは裏面を見て下さい

皆さんの参加をお待ちしています

### 〇6月の花言葉と誕生石

#### ◇6月の花言葉◇

アジサイ: 移り気・辛抱強い愛情

ハナショウブ: やさしい心

#### ◇6月の誕生石◇

ムーンストーン: 健康・長寿・富

#### 宇宙から見た地球/ニコラス・チータム

衛星を使って撮った地球の写真を集めた本。写真は、「大地」「水」「大気」「火」に分類されています。色々な写真を眺めていると、自然の雄大さとともに、人の手によって変えられた自然の様子も伝わってきます。今の地球の様子を外側から見て下さい。

#### 自然を「知る」



#### 神様の森、伊勢/今森光彦

伊勢神宮の森では社を作るためのヒノキが育てられていましたが、江戸時代にカシやシイが切られたために、ヒノキが育たなくなってしまった時期があったようです。その後長い年月をかけて豊かな森づくりが続けられ、現在に至っています。「自然」と「文化」の共存を考えさせられる本です。

#### 環境を「知る」



#### よのなかマップ/日能研+日本経済新聞出版社編

#### 地球温暖化の最前線/小西雅子

#### 私たちの選択/アル・ゴア

環境を「知る」本として、世界や日本の生活や自然環境について分かりやすくまとめられている『よのなかマップ』がおすすめです。環境問題の代表格といえる温暖化について解説している本もあります。『地球温暖化の最前線』や温暖化を解決するための方法をまとめた『私たちの選択』は、温暖化について詳しく紹介しています。

#### 「身近」な問題へ



#### 日本がもし100人の村だったら/池上彰

#### 新子どもたちが地球を救う50の方法/地球を救う50の方法制作委員会

#### 紙のリサイクル小物/内藤郎編

環境問題を「身近」な問題として考えられる本もあります。『日本がもし100人の村だったら』は、日本の状況を100人の村に置き換えているので、現在の日本の状況を把握しやすいです。『子どもが地球を救う50の方法』はすぐに行動できる50の方法を集めた本です。『紙のリサイクル小物』を読んで、身近な生活用品を自分で作ってみましょう。

#### 地球異変/朝日新聞社編

#### クリーン発電がよく分かる本/山本良一

#### 環境がわかる絵本 改訂版/佐伯平二文

その他の環境に関する本を紹介します。『地球異変』は地球の異変が伝わる写真を集めた本です。クリーン発電として注目されている太陽・風・水・バイオマスなどについてまとめた『クリーン発電がよく分かる本』もおすすめです。『環境がわかる絵本』は、イラストを交えつつ環境問題全般について解説しています。